



1人1台端末活用ルール

みどり台小学校

けんこうにつかうために

- 正しいしせいで、がめんにちかすぎないようにつかいましょう。
- 30 ぷんに1かいは、とおくをみて、きゅうけいしましょう。
- できるだけあかるいへやでつかいましょう。
- ながいじかんはつかわないようにしましょう。(めやすは、1 にち 1 じかん)
- ねる1じかんまえはつかわないようにしましょう。



あんしん・あんぜんにつかうために

- がくしゅうにかんけいのないことには、つかわないようにしましょう。

つかっていいアプリやサイト

- ・キーボー^{とう}島、寿司^{すしだ}打などのタイピングれんしゅう
- ・スクラッチ(じぶんでつくったもの)
- ・ミライシード(ドリルパーク・オクリンク)

つかってはいけないアプリやサイト

- ・youtube をみる。(がくしゅうにかんけいしていたら OK)
- ・アニメやゲームなどのけんさく。
- ・SNS などをみる。
- ・スクラッチ(ネットにのってあるもの)

- なまえやじゅうしょなどはインターネットにのせてはいけません。
- アカウント(I D やパスワード)をひとにおしえてはいけません。
- きよかをもらわずに、しゃしんをとったり、ろくがしたりしません。
- きよかをもらわず、だれかがつくったものをかえたり、つかったりしません。
- だれかをきずつけたり、いやなおもいをさせたりすることはしません。
- あやしいサイトにはいってしまったときは、すぐがめんをとじ、せんせいやおうちのひとにしらせましょう。
- いえでつかうばあいは、つかうじかんをいえのひととよくはなしあってきめ、じかんをまもりましょう。



もちかえりでとくにするポイント

- かいものやあそびなどで、そとにはもちだしません。
- ちかくでたべものをたべたり、のんだりはしません。
- みずをつかうばしょではつかいませぬ。
- ふあんていなばしょや、ゆかやあしもとなどにはおきませぬ。
- じぶんいがいのひとにかしたり、つかわせたりはしません。
- おうちのひとがみえるところにおいておきましょう。
- がくねんできめられたルールをまもりましょう。(つかえるアプリ、やっていいことなど)
- つかいおわったあとは、じゅうでんしておきましょう。



こまったときには

- こしょう、なくした、ネットのトラブルなどがあつたばあいには、おうちのひとにしらせましょう。
- なにかわからないことがあれば、せんせいやおうちのひとにそうだんしましょう。

タブレットは、みなさんのたいせつなべんきょうどうぐです。ひとりひとりがしっかりとルールをまもり、たのしくがくしゅうをすすめていきましょう。

ご家庭での利用

～どんなことに気を付けると良いの？～

「家庭での使い方」

①家庭のルールを守らせる

- ・使う時間や場所など、ルールを意識させましょう。
- 目の健康の観点からも、使う時間を限定して、約束を決めることをお勧めします。

②親の管理のもとで使う。基本は「預かる」

- ・使ってよい時間だけ、子どもに渡すようにしましょう。スマホと同様にインターネットでいろいろなことができてしまう危険性や可能性を周りの大人がよく学び、管理することが大切です。

③壊さないように管理を

- ・置きっぱなしにして「踏む」、「何かをこぼす」というようなことがないように声掛けをしましょう。

④使用状況を確認める～大人の目が行き届くように～

- ・お子さんが不適切な情報に触れることを防ぎ個人情報を守るために適宜「インターネットの履歴」を端末で確認してください。いつ、何をみているのか、どんな言葉で検索をしているのかなどを「履歴」で確かめることができます。



1人1台端末活用ルール

みどり台小学校

健康に使うために

- 正しい姿勢で、画面から一定の距離をとって使う。
- 30分に1回は、20秒以上、画面から目を離し、遠くを見て目を休める。
- 画面の角度や明るさを調整し、できるだけ明るい部屋で使う。
- 長時間は使わない。(目安は、1日1時間)
- 寝る1時間前は使わない。



安心・安全に使うために

- 学習に関係のない目的では使わない。

使っていいアプリやサイト

- ・キーボー島、寿司打などのタイピング練習
- ・スクラッチ(自分で作ったもの)
- ・ミライシード(ドリルパーク・オクリンク)

使ってはいけないアプリやサイト

- ・youtubeを見る。(学習関係目的であれば見てもよい。)
- ・アニメやゲームなどの検索。
- ・SNS等の閲覧、投稿。
- ・スクラッチ(ネットに載ってあるもの)

- 名前や住所、電話番号などの個人情報をインターネット上に公開しない。
- アカウント(IDやパスワード)を人に教えない。
- 許可を得ることなく、写真を撮ったり、録音・録画したりしない。
- 許可を得ることなく、誰かが作ったものを変えたり、使ったりしない。
- 誰かを傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることは発信しない。
- 怪しいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生や家の人に知らせる。
- 家で使う場合は、使う時間を家の人とよく話し合っ**て決め、時間を守る。**



持ち帰りで特に注意するポイント

- 買い物や遊びなど、外出先には持ち出さない。
- 近くで飲食をしない。
- 洗面所や風呂場など、水を使う場所や湿気の多い場所で使わない。
- 不安定な場所や、床や足元など、故障リスクの高いところに置いておかない。
- 自分以外の人に貸したり、使わせたりしない。
- 家の人目の届くところに置いておく。
- 学年で決められたルールを守る。(使える機能、やっていいことなど)
- 使い終わったあとは、持ち帰った充電器で充電しておく。



困ったときには

- 故障、破損、紛失、盗難、ネット上のトラブルなどがあった場合には、家の人に知らせる。
- 何かわからないことがあれば、先生や家の人に相談する。

端末は、皆さんの勉強道具であると同時に、千歳市の大切な財産です。皆さんが卒業したときには、新入生がその端末を使うこととなりますので、大事に活用してください。一人ひとりがしっかりとルールを守り、楽しく充実した学習を進めていきましょう。

ご家庭での利用

～どんなことに気を付けると良いの？～

「家庭での使い方」

① 家庭のルールを守らせる

- ・使う時間や場所など、ルールを意識させましょう。
- 目の健康の観点からも、使う時間を限定して、約束を決めることをお勧めします。

② 親の管理のもとで使う。基本は「預かる」

- ・使ってよい時間だけ、子どもに渡すようにしましょう。スマホと同様にインターネットでいろいろなことができてしまう危険性や可能性を周りの大人がよく学び、管理することが大切です。

③ 壊さないように管理を

- ・置きっぱなしにして「踏む」、「何かをこぼす」というようなことがないように声掛けをしましょう。

④ 使用状況を確認める～大人の目が行き届くように～

- ・お子さんが不適切な情報に触れることを防ぎ個人情報を守るために適宜「インターネットの履歴」を端末で確認してください。いつ、何をしているのか、どんな言葉で検索をしているのかなどを「履歴」で確かめることができます。